報道関係者各位

2026 年 11 月 5 日
株式会社東陽テクニカ

先端コンピューティング技術の導入・研究活用に向けた専門展「量子コンピューティング EXPO」に出展

～最新の量子ソリューションを展示し、オープンセミナーにも登壇～

株式会社東陽テクニカ(本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：高野(こうの) 俊也(としや))は、2026 年 11 月 11 日(水)から 13 日(金)までの 3 日間、幕張メッセで開催される「NexTech Week 2026【秋】」の構成展「量子コンピューティング EXPO」に出展いたします。

「量子コンピューティング EXPO」は、量子コンピューター技術に特化した国内唯一の専門展で、量子コンピューターを用いたサービスや量子関連技術が一堂に集まり、研究者や製造業、素材・材料メーカー、社会インフラ、金融など、さまざまな業種の来場者との具体的な商談の場となっています。

東陽テクニカは、国内における量子技術の研究・教育から社会実装までを幅広く支援するため、IQM 社製の超電導型量子コンピューター2 機種の導入を決定し、実機を活用した教育・研究開発支援や計算資源提供サービスなどの事業化に取り組んでいます。

今回の展示ブースでは、当社が導入する量子コンピューターの活用に向けた取り組みをご紹介するとともに、すでに量子計算に取り組まれている方から、今後その利用を検討される方まで、幅広い皆様から実機の利用に関するご要望やアイデアを直接お伺いします。また、具体的な活用方法や共同研究・事業連携に向けたご提案などについても意見交換を行い、ご来場の皆様とともに新たな活用の可能性を探ってまいります。

あわせて、ダイヤモンド NV センターを用いた量子センシングを体感しながら学べる量子教育キットや、ダイヤモンド量子センサーが発する微弱光を検出する高感度イメージングカメラの実機も展示します。

“量子を体感できる”当社ブースにぜひお立ち寄りください。

【 出展概要 】

■展 示 会 名：NexTech Week 2026【秋】量子コンピューティング EXPO
■会　　期：2026 年 11 月 11 日(水)～13 日(金)
■時　　間：10:00～17:00
■場　　所：幕張メッセ(1～3 ホール)
■ブース番 号：2-79
■展示会公式サイト：https://www.nextech-week.jp/autumn/ja-jp.html

【 セミナー情報 】

■日　　時：2026 年 11 月 12 日(木) 14:30～15:00
■場　　所：展示ホール内 特設会場「Quantum Square」
■テ　ー　マ：「超伝導量子コンピュータの現在とダイヤモンド NV センターを利用した量子センシングについて」
■講　　師：株式会社東陽テクニカ 量子コンピューティング・カンパニー 係長 岩﨑 太平
■聴　講　料：無料(事前申込不要)

株式会社 東陽テクニカ www.toyo.co.jp
〒103-8284 東京都中央区八重洲1-1-6　本社（代表）TEL 03-3279-0771
大阪支店 TEL 06-6399-9771 / 名古屋支店 TEL 052-253-6271 / 宇都宮営業所 TEL 028-678-9117

■内　　容：量子コンピューターの動向、実用化に向けた課題、今後の展望とあわせて、国内に設置予定の IQM 社製量子コンピューターの状況をご紹介します。続いて、量子センシング技術の一つとして注目されるダイヤモンド NV センターを取り上げ、その量子状態を利用した磁場計測の原理や特徴を解説するとともに、研究開発や産業分野で期待される応用例をご紹介します。

■セミナー詳細：https://www.nextech-week.jp/autumn/ja-jp/seminar/presentation.html

【 主な展示製品 】

●HPC 統合型量子コンピューター「IQM Radiance」（IQM 社製）

20・54・150 量子ビット構成から選択できるオンプレミス型の超電導型量子コンピューターです。HPC センター※1 や量子技術の先駆者向けに設計され、既存のスーパーコンピューターに統合できるほか、技術の発展に合わせてハードウェアをアップグレードできる拡張性も備えています。

東陽テクニカは、20 量子ビットモデル「IQM Radiance20」を国立研究開発法人産業技術総合研究所の「量子・AI 融合技術ビジネス開発グローバル研究センター(G-QuAT)」に設置することを決定しています。



HPC 統合型量子コンピューター「IQM Radiance」

●基礎研究・教育用量子コンピューター「IQM Spark」（IQM 社製）

教育・研究用途に最適化された 5 量子ビットの超電導型量子コンピューターです。大学や研究機関が導入しやすい価格帯でオンプレミス導入でき、量子コンピューティングと古典コンピューティングを組み合わせたハイブリッドなワークフローにより、幅広い実験やアルゴリズム開発を支援します。

東陽テクニカは、「IQM Spark」を自社の R&D センターに設置することを決定しており、稼働開始後は人材教育やアルゴリズムの実証・検証の環境などとして提供する予定です。

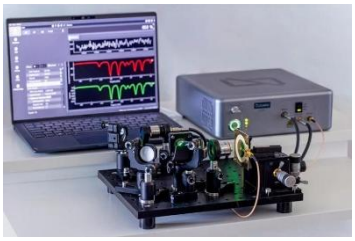


基礎研究・教育用量子コンピューター「IQM Spark」

実機展示

●量子教育キット「Quantum Edukit」（QZabre 社製）

ダイヤモンド NV センター※2 を用いた実験を通して、量子物理学を具体的かつ直感的に理解できる教育プラットフォームです。NV センターダイヤモンド、532nm 励起レーザー、マイクロ波発振器、蛍光検出系、制御ソフトウェアを一体化しています。室温で動作するため特殊な低温装置を必要とせず、光検出磁気共鳴(ODMR)の基礎実験から、Rabi 振動・Ramsey 干渉などの量子コヒーレンス実験まで、段階的に学ぶことができます。



量子教育キット「Quantum Edukit」

実機展示

●高感度イメージングカメラ（Raptor Photonics 社製）

超高感度かつ低ノイズで、微小な光の変化を正確に検出できるイメージングカメラです。X 線から紫外線、近赤外線領域まで幅広い光に対応し、撮像方式の異なる「CCD」「EMCCD」「CMOS」「SWIR」カメラをラインアップしています。いずれも小型で、用途に応じた細かなカスタマイズが可能です。量子センシングでは、ダイヤモンド量子センサーが発する微弱光を読み取るために用いられます。



高感度イメージングカメラ（一例）

株式会社 東陽テクニカ　www.toyo.co.jp
〒103-8284 東京都中央区八重洲1-1-6　　本社（代表）TEL 03-3279-0771
大阪支店 TEL 06-6399-9771 / 名古屋支店 TEL 052-253-6271 / 宇都宮営業所 TEL 028-678-9117

※1 高性能な計算機を集約し、大規模なシミュレーションや AI 解析などを高速に実行する施設
※2 ダイヤモンド結晶中の窒素(N)と空孔(V)からなる欠陥構造。磁場や温度などの微細な物理量を高感度に計測する量子センサーの中核となる

【東陽テクニカの量子ソリューション事業について― 量子コンピューター、量子センシング、量子人材の育成の面から量子技術の社会実装を推進】

東陽テクニカは、超電導型量子コンピューターを製造しグローバルに販売しているフィンランドの IQM 社と販売代理店契約を締結し、量子ソリューション事業を展開しています。量子コンピューターは、材料開発、自動運転開発、防衛、創薬、環境工学、暗号通信などにおいて、従来のコンピューターでは難しい複雑かつ膨大な計算を実行できる次世代技術として注目されています。

さらに、ダイヤモンド量子センサーが発する微弱光を検出する高感度イメージングカメラの製造・販売をする英国の Raptor Photonics(ラプター・フォトニクス) Limited と、ダイヤモンド NV センターを利用した量子教育キット「Quantum Edukit (クオンタム エデュキット)」を製造・販売するスイスの QZabre(キューザブレ) AG と販売代理店契約を締結し、国内に展開しています。また、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構および株式会社 Type-I Technologies とダイヤモンド NV センターの開発に関する共同研究を開始し、量子事業を拡充しています。

また、一般社団法人日本量子コンピューティング協会が実施する検定試験の受験費用支援などで量子技術者の育成も支援しています。

＜株式会社東陽テクニカについて＞

東陽テクニカは、最先端の"はかる"技術のリーディングカンパニーとして、技術革新を推進しています。その事業分野は、脱炭素／エネルギー、先進モビリティ、情報通信、EMC、ソフトウェア開発、防衛、情報セキュリティ、ライフサイエンス、量子ソリューションなど多岐にわたり、クリーンエネルギーや自動運転の開発などトレンド分野への最新計測ソリューションの提供や、独自の計測技術を生かした自社製品開発にも注力しています。新規事業投資や M&A による成長戦略のもと国内外事業を拡大し、安全で環境にやさしい社会づくりと産業界の発展に貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト：https://www.toyo.co.jp/

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 経営企画部 広報・IR グループ
TEL：03-3279-0771(代表) E-mail：marketing_pr@toyo.co.jp
製品サイト：https://www.toyo.co.jp/quantum/

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。

株式会社 東陽テクニカ www.toyo.co.jp
〒103-8284 東京都中央区八重洲1-1-6 本社（代表）TEL 03-3279-0771
大阪支店 TEL 06-6399-9771 / 名古屋支店 TEL 052-253-6271 / 宇都宮営業所 TEL 028-678-9117